



主要な農作物の生育情報

令和2年度 第9号

(令和2年12月8日)

福島県農林水産部農業振興課



【野菜】

1 秋冬にら

概ね良好に生育しており、現在、2年株の2番刈りの収穫期を迎えています。1年株の1番刈りの収穫は11月中旬から始まっています。

病害虫は、一部のほ場でさび病が発生しています。

2 いちご

平年並の生育状況であり、収穫は平年並の11月下旬から始まり、現在は第1次腋花房の開花始期となっています。

病害虫は、一部のほ場でうどんこ病、ハダニ類が発生しています。

3 秋冬ねぎ

平年並の生育状況であり、収穫は11月中旬から開始し、今後は収穫量が増加する見込みです。

【果樹】（農業総合センター果樹研究所）

1 りんご

(1) 「ふじ」の収穫期と果実品質

「ふじ」の収穫盛日は11月15日で平年より1日早く、生育日数は197日で平年より2日短くなりました。

収穫期における果実品質は、果実重は305gと平年よりやや小さく、糖度(° Brix)は14.1と平年よりやや低くなりました。また、蜜入指数は2.0でした。

果実硬度は、満開後140日頃以降は平年より低めに推移し、収穫期は10.8lbsでした。デンプン指数は、満開後140日頃以降から高く推移し、満開後175日以降は指数5程度で推移しました。また、果皮中のクロロフィル、アントシアニン含量は平年並に推移しました。

(2) 花芽分化率

花芽分化率(11月25日採取)は、「つがる」が78.1%(平年比96%)と平年よりやや低く、「ふじ」が59.6%(平年比87%)と平年より低くなっています。また、両品種とも一部の頂芽に褐変が見られました。

2 なし

(1) 花芽分化率

予備枝新梢の腋花芽の花芽分化率は「幸水」が66.4%(平年比122%)と平年より高く、「豊水」が56.9%(平年比90%)と平年より低くなっています。

【花き】

1 ストック

年内出荷の作型では、平年より開花が3週間～1ヶ月遅れ、出荷は10月下旬から始まり、ピークがなだらかな出荷が続くことが見込まれます。

2 シクラメン

出荷は、平年より10日程度の遅れです。5号鉢では10月中旬から、6号鉢では11月上旬から出荷開始となり、現在は6号鉢で出荷ピークを迎えています。品質は概ね良好です。

3 枝物

年内出荷に向けてユキヤナギ、サクラなどは平年並の促成開始となっています。

◎ 病害虫の発生状況や防除情報については、病害虫発生予察情報（ホームページ <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37200b/>）等を活用し、適切に対応しましょう。

発行：福島県農林水産部農業振興課 TEL(024)521-7344

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021a/nogyo-nousin-gijyutu03.html#seiikujyohou>

